

# 広島空港環境レポート2017



広島空港エコエアポート協議会

# 広島空港の概要

広島空港は広島県のほぼ中央部に位置し、広島市の東方約50kmの本郷町用倉地区に地域社会と共存共栄できる空港として設置された空港であり、中・四国地方の拠点空港として大きな期待を担っています。



## 【主要施設】

空港敷地面積	1,977,219㎡
滑走路	長さ 3,000m 幅 60m
誘導路	延長 3,280.5m 幅30・32・34・18m
エプロン	面積 122.105㎡
スポット	9スポット、小型機用スポット
照明施設	航空灯火施設一式(滑走路灯等) 電気施設一式(受配電設備等)
無線施設	航空通信施設一式(TX, RX等) 航空保安無線施設一式(ILS, VOR/DME等)
旅客・貨物取扱施設	広島空港ターミナルビル2棟(旅客・貨物) 面積 [旅客] 17,979.36㎡, [貨物] 4,582.25㎡





# 広島空港の運用状況

広島空港の2015年度の運用状況は、年間着陸回数が11,687回、乗降客数が2,667,998人、貨物取扱量が18,147tとなっており、前年度と比較すると年間着陸回数が0.6%増、乗降客数が2.0%減、貨物取扱量が11.4%減となっています。

## 【定期便の状況】

定期便の状況(2017年6月1日現在)

<国内線> 25便/日

<就航先> 東京・札幌・仙台・沖縄・成田

<国際線> 31便/週

<就航先> ソウル・大連・北京・上海・成都  
台北・香港

## 【初期環境計画からの運用状況推移】

年度	着陸回数(回)			乗降客数(人)			貨物取扱量(t)			航空燃料 供給量(KL)
	国内線	国際線	計	国内線	国際線	計	国内線	国際線	計	
1994	8,354	1,033	9,387	2,526,937	244,269	2,771,206	15,662	1,408	17,070	53,332
1995	7,647	1,125	8,772	2,374,953	262,943	2,637,896	15,503	1,690	17,193	57,016
1996	8,646	1,317	9,963	2,471,406	285,868	2,757,274	17,877	2,071	19,948	63,720
1997	8,641	1,436	10,077	2,557,461	291,806	2,849,267	17,151	2,091	19,242	68,874
1998	8,919	1,553	10,472	2,685,973	305,763	2,991,736	17,080	1,846	18,926	78,246
1999	8,944	1,293	10,237	2,964,769	291,285	3,256,054	22,799	2,445	25,244	70,270
2000	9,751	1,321	11,072	3,015,412	321,961	3,337,373	25,361	2,143	27,504	74,735
2001	9,496	1,370	10,866	3,054,533	296,499	3,351,032	22,063	2,390	24,453	75,150
2002	9,733	1,317	11,050	3,149,682	293,871	3,443,553	22,368	2,311	24,679	77,905
2003	9,735	908	10,643	3,159,278	161,656	3,320,934	25,827	1,338	27,165	76,966
2004	9,491	1,152	10,643	3,033,117	267,619	3,300,736	26,710	1,396	28,106	66,559
2005	9,512	1,677	11,189	2,977,868	314,035	3,291,903	25,382	1,470	26,852	67,314
2006	9,107	1,842	10,949	2,983,110	353,917	3,337,027	24,218	1,578	25,796	72,587
2007	8,861	1,827	10,688	2,944,491	346,991	3,291,482	24,808	1,400	26,208	70,351
2008	8,714	1,812	10,526	2,824,607	305,622	3,130,229	24,160	897	25,057	71,071
2009	8,677	1,638	10,315	2,524,333	297,478	2,821,811	22,561	747	23,308	63,776
2010	8,331	1,592	9,923	2,389,687	330,393	2,720,080	21,144	948	22,092	63,690
2011	9,130	1,675	10,805	2,193,804	364,089	2,557,893	21,803	625	22,428	61,001
2012	9,428	1,741	11,169	2,304,342	348,826	2,653,168	20,263	805	21,068	58,000
2013	9,659	1,533	11,192	2,334,797	306,332	2,641,129	21,184	834	22,018	60,003
2014	10,183	1,436	11,619	2,437,574	283,630	2,721,204	19,896	590	20,486	59,743
2015	10,212	1,473	11,685	2,385,088	282,910	2,667,998	17,829	317	18,146	57,682
2016	10,369	1,525	11,894	2,571,510	313,431	2,884,941	18,177	289	18,466	59,374

# 広島空港エコエアポート協議会

## 【目的】

空港内で活動を行う全ての事業者が、環境問題を正しく理解し、問題意識を共有することにより、空港及び空港周辺地域において、環境の保全及び良好な環境の創造を進める対策を実施する空港、すなわちエコエアポートを実現するために設置しています

## 【活動内容】

- 空港環境計画の策定
- 空港環境計画に基づく施策の実施
- 空港環境計画に基づく各施策の達成状況の評価
- 空港環境計画の実施にあたって、関係者に対し必要となる教育及び啓蒙活動

## 【協議会委員】

国土交通省大阪航空局広島空港事務所  
関西航空地方气象台広島航空気象観測所  
国土交通省中国地方整備局広島空港出張所  
国土交通省中国運輸局交通政策部  
法務省広島入国管理局広島空港出張所  
財務省神戸税関広島税関支署広島空港出張所  
厚生労働省広島検疫所広島空港検疫所支所  
農林水産省神戸植物防疫所広島支所広島空港分室  
農林水産省動物検疫所神戸支所広島空港出張所  
第六管区海上保安本部広島航空基地  
広島県土木局空港港湾部空港振興課

(財)空港環境整備協会広島事務所  
広島空港ビルディング(株)  
広島空港給油施設(株)  
国際航空給油(株)  
マイナミ空港サービス(株)  
日本航空(株)広島空港所  
全日本空輸(株)広島空港所  
(株)JALUX広島空港店  
リムジンバス管理センター  
広島空港タクシー運営協会

# 広島空港第二期環境計画

## 【基本理念】

環境に優しい空港(エコエアポート)、すなわち

- 地球環境的視野に立った空港
- 地域環境と共生できる空港
- 循環を基調とする持続的発展可能な空港の実現を目指します

## 【第二期基準年度・目標年度】

基準年度 2013年度(平成25年度)

目標年度 2023年(平成35年)

## 【環境目標と主な取り組み】

環境要素	環境目標	基準年度 (2013)	主な取り組み
大気・エネルギー	空港からのCO <sub>2</sub> 総排出量、エネルギー総消費量を基準年度より5%削減する。	10,530,112 kg-CO <sub>2</sub> /年 137,106,394 MJ/年	GPUの使用促進 エコカーの導入 アイドリングストップ運動の推進 省エネ化の推進
水・土壌	空港における上水総使用量・排水量を基準年度より5%削減する。 水質及び土壌への影響の低減を図る。	65,386 L/年	節水運動の推進 自動手洗水栓等の導入 融雪剤及び防水剤の適正使用
廃棄物	一般廃棄物のリサイクル率を30%まで向上させる。	可燃物 18.10% 不燃物 71.00%	リサイクルの推進 ゴミ減量化の空港利用者含めた呼びかけ

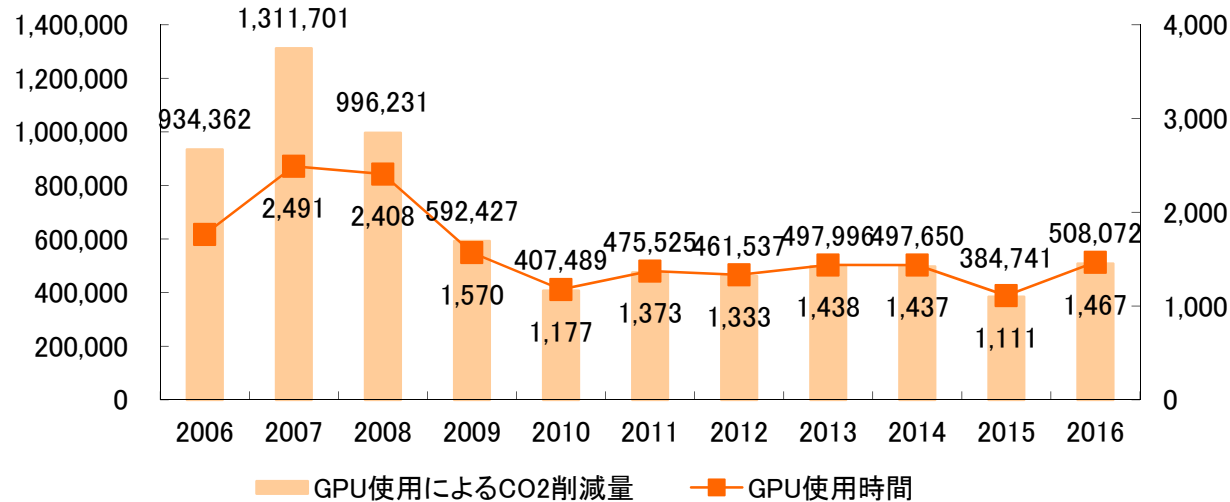
# 2016年度の取り組み

## 【大気・エネルギー】

### GPUの使用促進

航空機は駐機中に補助動力装置であるAPU※1を稼働させて機内の冷暖房や照明などの必要電力を確保していました。しかし、APU稼働中には騒音と大量の排気ガスを発生させてしまうことから、広島空港では、2003年4月よりAPUに代わる施設として空港内施設から電力などを供給するGPU※2を設置しています。GPUの使用により、CO2排出量を少しでも多く抑えることができるよう取り組んでいます。

GPU使用によるCO2削減量



データ提供：株式会社エージーピー

※1 APU(Auxiliary Power Unitの略)  
航空機の主エンジンを始動させたり、空調・電気系統の補助動力として利用される補助動力装置。

※2 GPU(Ground Power Unitの略)  
地上において航空機に必要な空調や電気を供給する施設。



GPU(地上動力設備)4台配備



電源車(移動式インバータ)1台配備

## 【大気・エネルギー】

### アイドリングストップ運転の実施

アイドリングストップとは、自動車を駐停車している時に不必要なエンジン稼働を行わないことです。広島県では2004年4月1日から「広島県生活環境の保全等に関する条例」により、駐車時のアイドリングストップが義務づけられています。

広島空港では、空港関連事業者に協力を要請し、アイドリングストップ運動を組織的に推進していくよう取り組んでいます。





## 【大気・エネルギー】

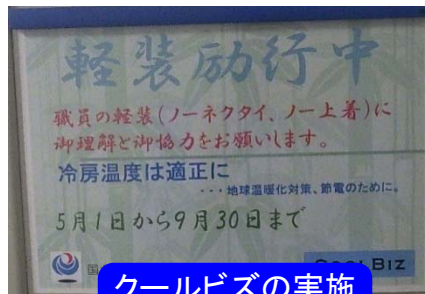
### 省エネ化の推進

空港関連事業者による取り組み

- クールビズの実施(冷房時28度の室温設定)
- 事務室やトイレ等での節電(昼休みや未使用時の消灯、呼びかけ等)
- 事務機器等の節電(節電設定)
- エスカレーター乗降場到人感センサーシステムの設置
- スイッチ付タップ(エコタップ)の使用
- エレベーター出入り口での階段利用の呼びかけ
- LED照明の導入



LED照明の導入



クールビズの実施



人感センサー式照明の設置



国際線ロビーでの消灯



節電設定



エコタップの使用



こまめな節電



階段利用促進



人感センサーシステムの設置



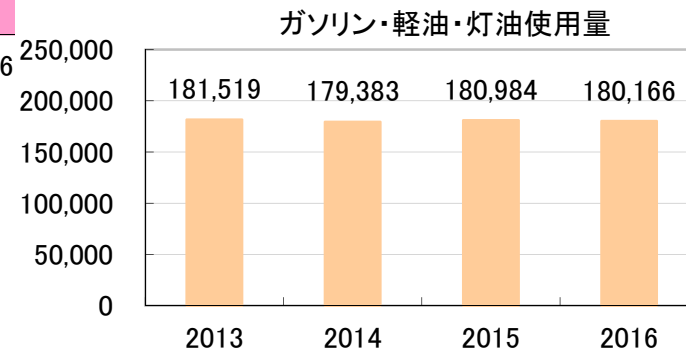
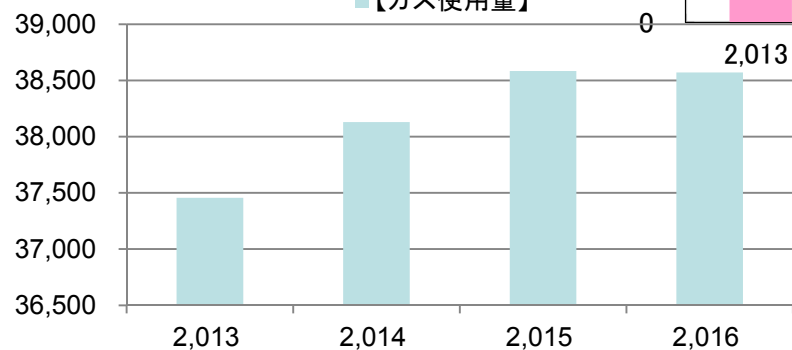
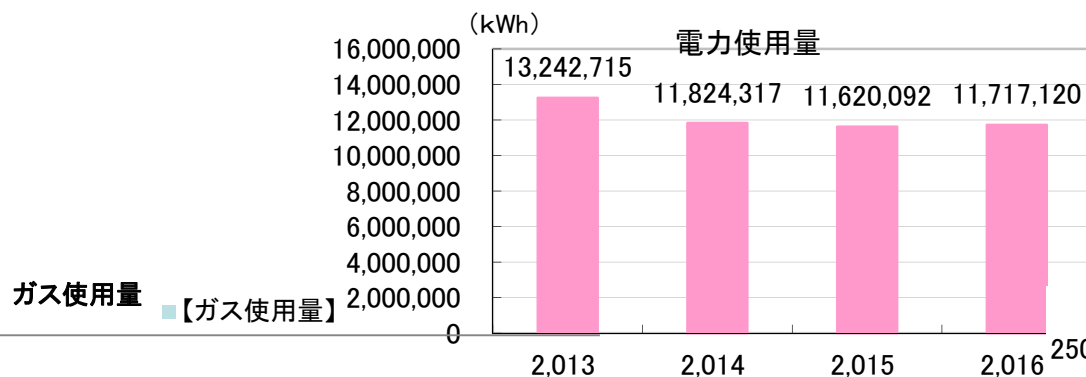
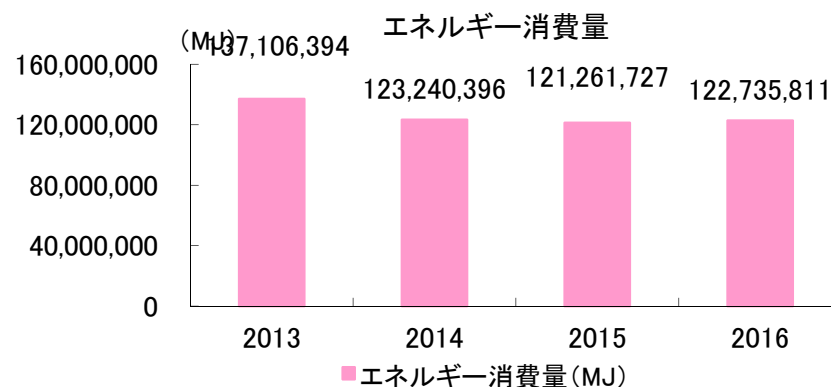
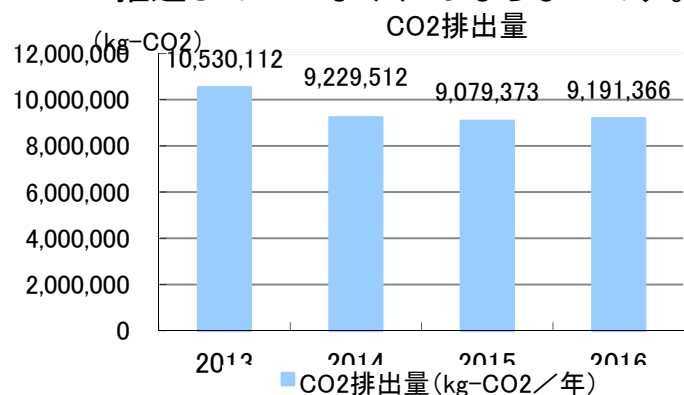
## 【大気・エネルギー】

### 進捗状況（目標達成）

2016年度のCO2排出量は9,191,366kg-CO2となり、対基準年度(2015)比で1.2%増加しました。

エネルギー消費量は122,735,811MJとなり、対基準年度(2015)比で1.2%増加しました。

今後の対策として、LED照明の導入範囲の拡大、不要照明消灯等の徹底など協議会の運動推進を推進していかなければなりません。



## 【水・土壌】

### 節水運動の推進

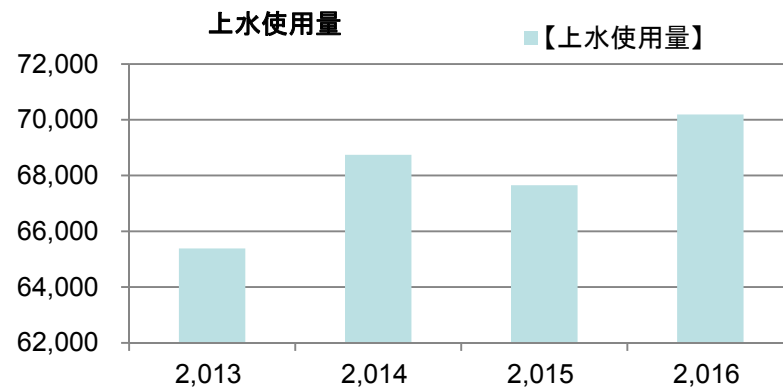
空港関連事業者による取り組み

- トイレ等での節水呼びかけ
- 節水コマの設置
- 節水器の設置



### 進捗状況

2016年度の上水使用量は70,187m<sup>3</sup>となり、対基準年度(2015)比で3.7%増加しました。2016年度は滑走路改良の空港整備工事、旅客の増加により前年度に引き続き使用量が多いと考えられます。



## 【水・土壌】

### 融雪剤および防水材の適正使用

広島空港では年に数回積雪があり、滑走路などに環境負荷の小さい酢酸系等の融雪剤を使用しています。使用する際は、温度や積雪量により使用量を調整しています。



滑走路での散布状況

### 水質測定

空港周辺における水域の水質は、7号沈砂池の生物学的酸素要求量(BOD)を除き、基準値を満足しています。今年度の調査で化学的酸素要求量(BOD)が増えた要因を調査していきます。



### 【測定結果】

平成29年3月

定項目	単位	1号沈砂池 測定結果	7号沈砂池 測定結果	環境基準 (河川A類型)
水素イオン濃度(pH)	—	7.6	7.5	6.5以上 8.5以下
生物学的酸素要求量(BOD)	mg/L	0.6	17	2以下
浮遊物質(SS)	mg/L	1	2	25以下
溶存酸素量(DO)	mg/L	9.6	8.0	7.5以上



## 【廃棄物】

### リサイクル率の促進

空港関連事業者による取り組み

- ・ グリーン調達の実施
- ・ コピー用紙の再利用
- ・ 廃棄物の分別



グリーン調達の実施



コピー用紙の再利用

### 刈草の有効利用

着陸帯などの緑地で年2回の草刈を行っており、その刈草は空港周辺の牧場の方に、飼料や堆肥として提供し、有効に利用していただいています。



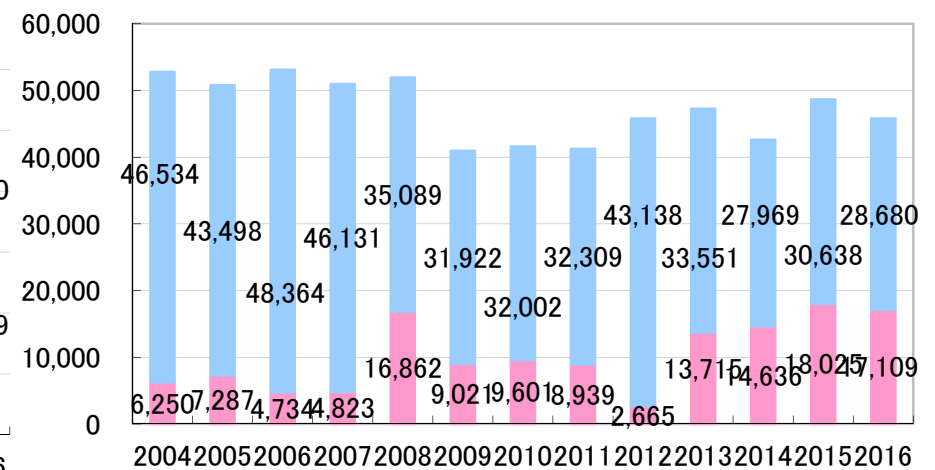
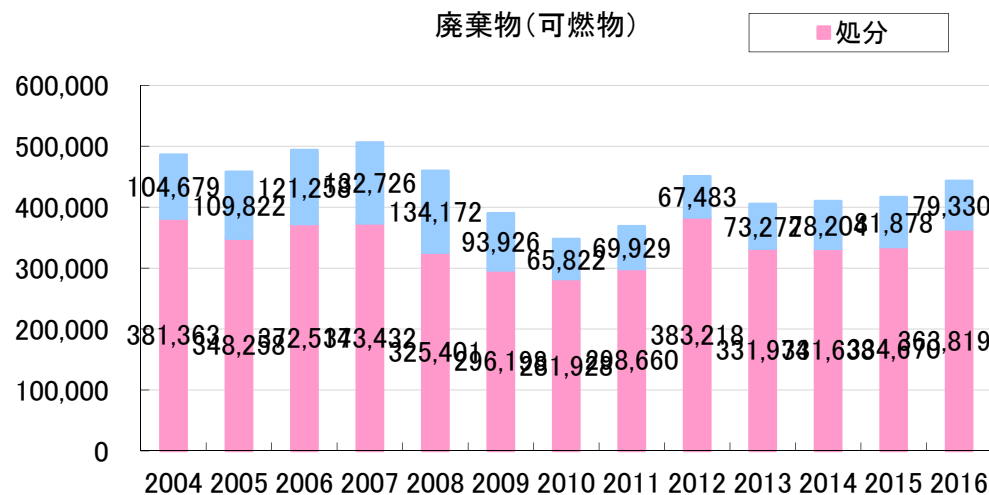
廃棄物の分別

### 進捗状況

2015年度の廃棄物(可燃物)のリサイクル率は19.7%となっています。また、廃棄物(不燃物)のリサイクル率は63.0%となっています。

廃棄物(不燃物)

■ 処分



## 【その他】

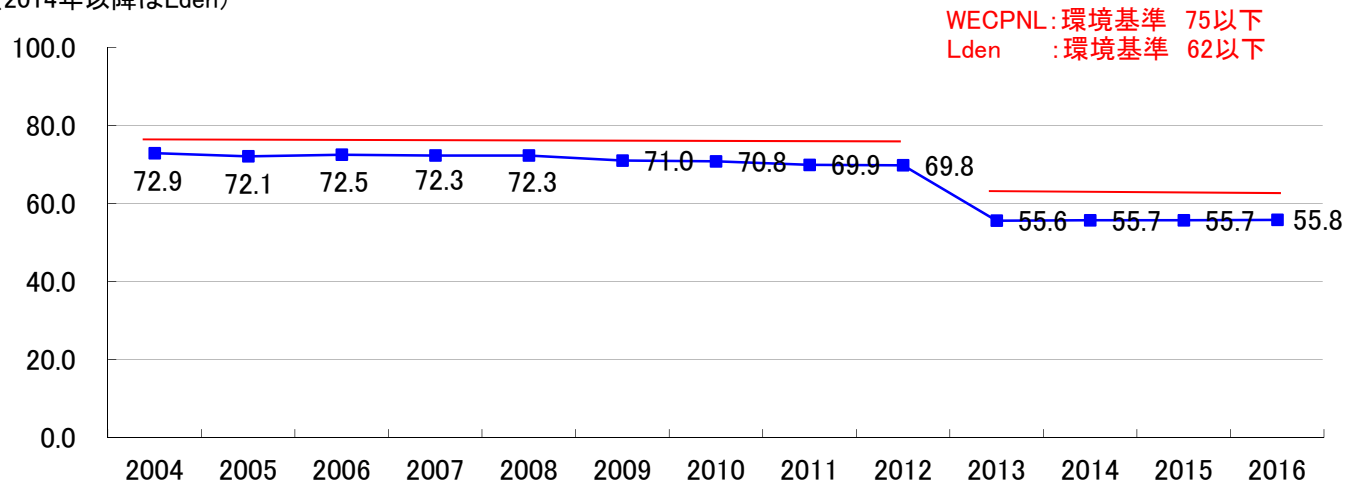
### 航空機騒音によるWECPNL

GPUの使用促進やアイドリングストップ運動の実施により、騒音振動を極力少なくし、空港及び空港周辺に及ぼす影響を最小限に抑えるよう取り組んでいます。

なお、航空機騒音によるWECPNL、Ldenは環境基準を達成しています。

(2013年までは  
WECPNL)  
(2014年以降はLden)

航空機騒音によるWECPNL/Lden



測定場所: 東広島市河内町入野字河隅(県道広島空港線道路用地)

データ提供: 広島県環境白書(環境に関する年次報告)

※ WECPNL

航空機の騒音を表す単位。音の質や大きさのほか持続時間、回数、時間帯などを総合的に組み合わせて算出される。値が大きいほど、騒音が大きいことを示す。

## 【自然環境】

### 事務室内の緑化向上

広島空港では、自然環境への影響、CO2削減効果及び景観を配慮し、多くの緑化がなされており、現段階では具体的な施策は必要としていませんが、地球温暖化ガスの排出削減にも寄与し、室内の空気を浄化する役割も果たす、事務室内等の緑化向上に取り組んでいます。

